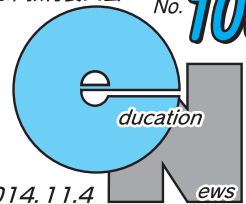


市教委だより

川越市教育委員会

No. 103



2014.11.4

Kawago City Board of Education News

平成26年7月27日(日)、第96回全国高等学校野球選手権埼玉大会決勝戦が、県営大宮球場で開催されました。

炎天下、満員のスタンドから声援を受け、市立川越高校野球部がこの決勝戦に挑みました。惜しくも春日部共栄高校に敗れましたが、選手をはじめ、スタンドで応援した生徒たち、教職員、保護者、卒業生、市民の皆さんが一つになっていました。

市立川越高校野球部！！

感動をありがとう！！

今後も野球部を含め、市立川越高校の生徒の皆さんの活躍を期待します。



第96回全国高等学校 野球選手権 埼玉大会
市立川越高校 準優勝！
ご声援ありがとうございました

オリジナル硬貨を作ったよ！ 造幣局1回デザイン教室！



平成26年9月11日(木)、川越小学校で造幣局職員による「造幣局1日デザイン教室」があり、6年生約110人が硬貨のデザイン方法などを学びました。

これは、川越市の時の鐘と、深谷市出身の実業家洪沢栄一がモデルの地方自治法施行60周年記念硬貨(埼玉版)の発行を記念し、子どもたちに貨幣に親しんでもらおうと開催されたものです。

子どもたちは「埼玉県」をモチーフに、直径15.5cmの円の中に、各々アイデアをデザインしました。(関連記事は2・4ページ)

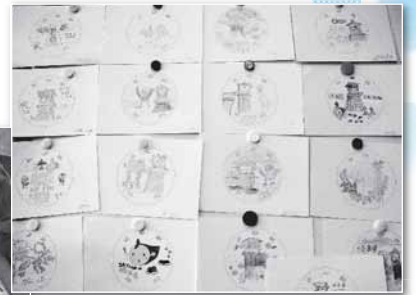
- ◆各学校の取組……………2～3
- ◆フォトニュース夏……………4
- ◆知っ得！文化財……………5
- ◆教育相談Q&A・育英資金借入れ申し込み案内……………6
- ◆子どもが参加できる各種講座……………7
- ◆子どもサポート委員会！……………8

川越市マスコットキャラクター
ときも



川越小学校 埼玉県の硬貨をデザイン!

「造幣局1日デザイン教室」に参加した安藤魁くんは川越市の時の鐘と深谷ネギをデザイン。「建造物に建造物を描くよりも、特産品が良いと思って描いた。時の鐘を円の中に収めて描くのが難しかった。」と話しました。また、杉本莉子さんは時の鐘と長瀨の風景をデザイン。「歴史と自然を描いた。長瀨の風景はテレビで見えてきれいだと思って選んだ。」と話しました。子どもたちは、埼玉県のキャラクター「コバトン」や県の花サクラソウ、川越市の時の鐘や市のキャラクター「ときも」など、思い思いのデザインを考え、自分だけのオリジナル千円硬貨を楽しみながら描いていました。



完成したデザイン



硬貨の図柄を描く子どもたち

富士見中学校 ラジオ体操で1日元気に

富士見中学校では、朝の部活終了後、運動部がグラウンドや体育館で、吹奏楽部等の文化部がそれぞれの活動場所でラジオ体操を行っています。朝一番からしっかりと体を動かすことで、血の巡りを良くしてから学習に取り組むようにしています。

9月19日に行われた体育祭の開会式では、準備運動として全校生徒でラジオ体操を行いました。日々のラジオ体操の成果もあり、370人を超える生徒がぎびぎびとした隊形移動、一斉に動きをそろえて体操をする姿はとてきれいで、競技の前に体を十分動かすことが出来ました。

朝のすがすがしい空気の中でラジオ体操をすることにより、生徒は元気に気持ちよく学校生活を送っています。



体育祭でのラジオ体操の様子



体をしっかり回します

オールマイティーチャー配置事業

Part 1

校長の創意を生かした企画書を基に、学力向上・いじめの未然防止・少人数学級編制等の各学校の課題に応じて、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育活動を推進するため、教員を川越市独自に採用しています。今年度は、小・中学校合わせて13校に13人のオールマイティーチャーを配置しました。

砂中学校の内藤 隆校長に活用状況を伺いました。

Q 今年度、砂中学校が取り組むべき学校課題とは何ですか。

A 人の痛みがわかる思いやりの心を育て、いじめがなく、安心して自分の可能性を伸ばせる学校をつくる必要があります。しかし、教員は、日々の生徒指導対応に追われ、なかなか子どもたち一人ひとりに目が届きにくい状況があります。

Q オールマイティーチャー配置により、どのような効果があるとお考えですか。

A 生徒指導の組織体制が確立されることにより、子どもたち一人ひとりの理解が深まります。保護者への連絡、相談などもスムーズになり、教員が落ち着いて対応できるようになります。すると、更に子どもたち一人ひとりに目が届くという、「プラスのスパイラル」ができると考えています。



体育祭(よさこい・鳴子踊り)



規律ある授業風景

Q オールマイティーチャーをどのように活用していますか。

A オールマイティーチャー(保健体育)を3年生に配置し、3年生の生徒指導体制の充実を図っています。具体的には、生徒指導主任(保健体育)の授業の一部をオールマイティーチャーが受け持つことで、生徒指導主任は生徒指導部会や校内巡回、管理職との打ち合わせの時間を生み出しています。更に、オールマイティーチャーを仙波小学校に派遣し、体育の授業をチームティーチングで行い、小学校との連携も図っています。

Q オールマイティーチャー配置により、実際にどのような効果がありましたか。

A 昨年度末のアンケートで、「学校が楽しい」と答えた生徒の割合が6ポイント上昇しました。また、来校する保護者や地域の方々からも「学校内が落ち着いている」「気持ちの良いあいさつができる生徒が多い」などの声が多数聞かれるようになりました。

Q 今後のオールマイティーチャー配置事業に期待することは。

A 子どもたち一人ひとりの理解を深め、安心して自分の可能性を伸ばせる学校をつくっていくためには、オールマイティーチャーの配置は極めて重要だと考えています。今後、この事業の一層の拡大を期待しています。

寺尾中学校 「洗心無言清掃」の取組

感謝の心で学校をきれいに

清掃開始のチャイムが鳴ると、寺尾中学校の校舎内から話し声が消えました。「洗心無言清掃」の開始です。生徒たちは黙々と床を磨いています。生徒だけではなく、校長先生をはじめとする先生方も一緒に、黙って清掃をしています。

決められた場所をきれいにしたら、残りの時間は、各自が考えて見つけた場所を磨き始めました。ある生徒は壁を磨き、ある生徒は窓やドアのレールをきれいにしています。15分間の清掃時間後には、それぞれの場所がピカピカに磨き上げられています。

「洗心無言清掃」とは、清掃時間中、一言もしゃべらず、一心に学校をきれいにする清掃活動です。「洗心」という言葉には、校舎をきれいにするだけでなく、心も磨き上げるという意味も込められています。

「寺尾中学校の生徒たちは、学校に対する感謝の心を持って清掃を行っています。黙って一心に学校を磨き上げる姿が寺尾中学校の伝統となっており、生徒たちの自信にもなっています。今年度は3年生が新入生と一緒に清掃する期間を設けました。3年生は背中を手本を示し、新入生もその姿を見て一生懸命取り組み、伝統をしっかり受け継いでいます。」と、校長先生は生徒たちをたたえています。生徒に話を聞くと「この清掃を通して、校内のちょっとした汚れを見つけれ

ようになっただけでなく、友達の少しの変化にも気づくようになりました。」と心の成長について語ってくれました。

感謝の気持ちで学校をきれいにする「洗心無言清掃」。自らの心を磨き、心を表現する活動として現在、市内外の学校にも注目され、取り組みが広がっています。



すみずみまで磨いています。



自らきれいにする場所を探し、磨いています。

鯨井中学校 災害図上訓練(DIG)を行いました

※DIGはDisaster(ディザスター=災害) Imagination(イマジネーション=想像力) Game(ゲーム)の頭文字をとって命名されたものです。また、DIGには「理解する。探究する。掘る。」という意味もあり、災害を理解する。まちを探究する。防災意識を掘り起こす。」という意味も込められています。

9月1日の「防災の日」に鯨井中学校で、川越地区消防局川越西消防署名細分署の協力を得て、災害図上訓練(DIG)を行いました。災害図上訓練とは、地図を用いて防災対策を検討する訓練のことです。

具体的には、下校中の午後4時ごろに大きな地震が来たらどのように安全を確保するか、また、地域の方にどのように貢献できるかをテーマに、班ごとに話し合いをしました。

手順としては、防災クイズに挑戦して地震についての基礎知識を習得した後、鯨井中学校周辺の地図に川や幹線道路を色分けして塗ったり、防災のために役立つ施設や、人が集まる場所に異なった色のシールを貼ったりして図面を作成しました。更に各班

で地域の防災上の弱点や、自分たちにできることなどを議論し、その内容を発表しました。自分の班では出てこなかった意見が出ることもあり、地域の情報をみ



地図に川や道路を色分けして塗ります



もし下校中に大地震が来たらどうするか考えます



班のみんなで考えた内容を発表します

んなで共有することができました。川越西消防署名細分署長からも「一人ひとりが真剣に取り組んでおり、良好な取組だった。」との講評をいただきました。災害は学校にいる時に起こるとは限らないので、家にいる時や登下校中に災害にあった時の身の守り方を考える良い機会となりました。

博物館 夏休み子ども体験

「親子で木をつかって遊ぼう」

8月23日に、川越建具商工組合かわごえたてぐしやうこうくみあいの方々に講師に招き、子ども体験教室を行いました。当日は、建具作りで使用する道具の使い方、説明やくぎ打ち、のこぎりの使い方、かんなのかけ方を練習し、子どもたちが、自ら創作したい作品を完成することができました。他にも博物館では、年間を通して、さまざまな子ども体験教室を実施しています。興味のある教室がありましたら、ぜひ、博物館にお越しください。



まっすぐ木を切ることができるかな？



きれいにかんながけをするぞ！



ドキドキ！穴あけがんばるぞ！

大規模改造工事

夏休み期間を中心に、老朽化した学校施設を改修するため、牛子小学校・福原小学校・城南中学校・寺尾中学校の4校で大規模改造工事を実施しました。

主な改修内容は、外壁改修や内部の塗り替え、ロッカーなどの家具改修となっております。また、トイレについては、便器の洋式化や床の乾式化など重点的に改修を行いました。

児童生徒が安全で安心かつ快適に学校生活を送れるように、今後も教育環境の整備・充実を図ってまいります。



福原小学校外観



福原小学校トイレ



学校給食センター見学会



8月20日、菅間学校給食センターにて「学校給食センター見学会」が開催されました。普段は見られない給食センターの調理場を見学することで、給食がどのように作られているかを知り、「学校給食」及び「食」に興味関心を持ってもらうことを目的として行っています。

当日は玄関でセンターマンやときもに迎えられる、実際に使用している機器の見学、模擬食材の洗浄や配缶体験、クイズ、スタンプリー、野菜の折り紙など子どもも大人も楽しい時間を過ごしていただけたと思います。

見学者からは「大きなお釜をかき混ぜる体験が楽しかったです。(母)」「エアシャワーですごい勢いの風が出てくるのが楽しかった。」「さわってあてよう(クイズ)で正解できたのがうれしかったです。」など、たくさんのご意見ご感想をいただきました。



こぼさずすくわなきゃ！！



センターマンの鼻はお玉だったんだ！！



人参きれいにな～れ！！

コラム 渋沢栄一と川越

記念硬貨(埼玉版)のモデルとなった渋沢栄一は、武蔵国川越出身の豪商・伊藤八兵衛の娘・伊藤兼子と再婚し、晩年は時々川越を訪れていました。明治の川越大火で焼失した時の鐘の再建に資金援助を行うなどして、川越と深い関わりがありました。



第28回「文化財の修理—建物編—」

歴史ある建物が数多く残されている川越。近年、文化財に指定されている建物で、大規模な修理が行われています。どのような修理が行われているのか少しご紹介します。

? どのように修理を行うの??

文化財の修理は、現在のお家のリフォームのように自由に部屋の形を変えたり、部材をすべて新しいものに換えたりはしません。傷んで使えなくなったところを除いて、当初の古い部材を残します。新しい材料で補う場合も、古いものと同じ種類とし、当初と同じ方法で直すことを基本とします。また、修理中の調査により当初の色や形がわかった場合には復元することもあります。

このような方法をとるのは、文化財としての歴史的な価値がなくなってしまうようにするためです。また、日本の伝統的な建物を建てたり、直したりする技術を残し、伝えていくためでもあります。

喜多院の修理 (小仙波町1丁目)

平成24年7月～27年9月 (予定)

長年の風雨等により、屋根が傷んでいたため、屋根の葺き替えを行い、また大きな地震から建物を守るために補強工事が行われました。

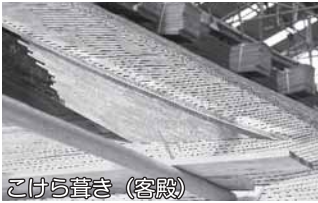
客殿・書院 こけら葺きによる

屋根の葺き替え

客殿・書院・庫裏 耐震補強工事

客殿 誕生の間・障壁画の補修

修理後の見どころ



こけら葺き (客殿)

建物外観のこげ茶色とは対照的に、白木板で葺かれた客殿と書院の屋根です。ヒノキに似たサワラの木を材料としたこげらと呼ばれる薄い板で葺かれています。多くの板を重ねるこけら葺きならではのやわらかで美しい屋根の曲線が見られます。

東照宮の修理 (小仙波町1丁目)

平成25年2月～7月

色があせ、塗料が劣化していたため、隨身門は、色の塗り直しが行われました。

本殿 屋根の干木と瑞垣の扉の修理

隨身門 塗り直し修理

修理後の見どころ

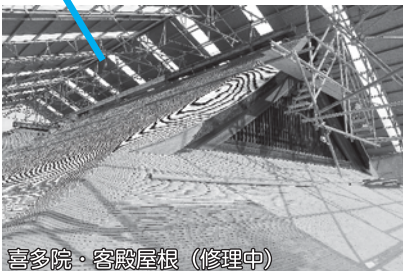
弁柄漆という塗料によってつややかで深い朱色に塗り上げられた隨身門です。時間の経過とともにつやはなくなっていく、落ち着いた色に変化します。



塗り上げ直後の隨身門



東照宮・隨身門 (修理後)



喜多院・客殿屋根 (修理中)

古尾谷八幡神社の修理 (古谷本郷)

平成23年6月～27年3月

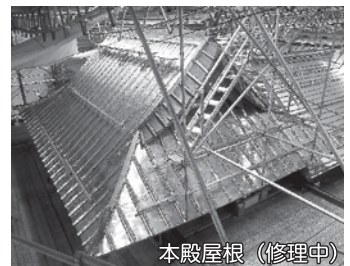
近年雨漏りが発生し、色もあせていたため、社殿の屋根の葺き替えと色の塗り直しが行われました。

社殿 (本殿・幣殿・拝殿)

銅板による屋根の葺き替え、塗り直し修理

修理後の見どころ

新しい銅板で覆われた屋根と彩色が蘇った外観です。屋根は、時間が経つと緑青と言った銅のさびに覆われ、深い緑色に変化していきます。外観は、弁柄の朱色とともに彩色された部分が鮮やかです。



本殿屋根 (修理中)



本殿 (修理後)

教育相談Q&A

◆携帯電話やゲームばかりして外遊びをしない小学生

【Q】小学六年生の息子を持つ母親です。息子は元気に学校生活を送っているようですが、家に帰ってきてからは、室内で携帯電話やゲームばかりしています。外で遊ぶように話をしますが、「みんなもそうしているから。」と言ってなかなか聞く耳を持ちません。私が子どものころは、放課後は大勢が集まって外で遊んだものです。遊び場がだんだん減ってきている中で、学校の校庭ならば体を思いきり動かして遊べると思うのですが、放課後の校庭は開放しているのでしょうか。また、開放している場合、使用する時に何かきまりなどはありますか。

【A】携帯電話やゲーム機の普及率の増加とともに、小学生のうちから、友達とメールで連絡を取り合ったり、ゲームをしたりする児童が増えていきます。しかし、室内遊びのみになってしまつと、体力の低下につながりかねません。外遊びで体を動かすことの重要性は、いつの時代も変わりません。

現在、小学校の校庭は放課後等に開放されています。学校の校庭は気軽に使うことができ、大勢で遊ぶことも可能な場所です。そこで、放課後等の小学校の校庭使用についてお答えします。

①放課後等の小学校の校庭を使用する際のきまり等について

現在、市内三十二校のすべての市立小学校で、放課後等の校庭使用を許可しています。学校ごとに、飲食の禁止や帰宅時間の厳守、硬いボールの使用禁止などのきまりを定めています。各学校では校庭使用のきまりについて、学校便りや年度初めの保護者会等を通してお知らせしています。中には、使用時間や禁止事項を看板で示している学校もあります。

②放課後等の校庭使用の意義や効果について

子どもの心や体の健やかな成長にとって、次のような良い効果が考えられます。まず、子どもたちが放課後等に校庭を使用して活動することで、望ましい運動習慣が身に付きます。子どもたちにとって、校庭が安全な遊び場として定着すれば、体力の向上にもつながります。次に、子ども同士のコミュニケーションの機会が増えます。校庭に遊びに来た子どもが運動や会話を通して、自然に仲間づくりをすることが出来ます。また、同年齢だけでなく、異年齢の子どもとの交流も生まれ、コミュニケーションの輪が広がると考えられます。

保護者の皆様には、行き帰りを含め、きまりを守って安全に気を付けて遊ぶよう、家庭でもお子さんに話をしていただければと思います。

川越市立教育センター分室(リベラ)では、教育に関するご相談をお受けしています。

教育センター分室(リベラ)

面接相談(予約制) : TEL 234-83333
電話相談 : TEL 234-83335

育英資金 ~借り入れ申し込み案内~

問い合わせ…教育総務課総務担当 TEL 224-6074

来年4月から高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・高等専門学校・短期大学・大学・専修学校に進学する方または在学中の方で、経済的に学資金などの支出が困難な方に、無利子で資金をお貸しします。

対象(次の要件をすべて満たす方)…①市内に引き続き6か月以上在住している②経済的理由で、学資金や入学準備金の支出が困難である③心身健全で、かつ学業成績が良好である

償還期間…貸付期間の2倍(据え置き期間=卒業後6か月)

提出書類…①学資金・入学準備金借入申請書②校長の推薦書③成績証明書④健康診断書⑤住民票(家族全員のもの)⑥合格通知の写し⑦保護者全員の平成26年分源泉徴収票または確定申告書控えの写し

* ①②の用紙は、教育総務課・市立中学校に用意してあります。市のホームページからもダウンロードできます。(ホームページ=<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)

* ⑥は、申込期間後の提出も可能です。

申し込み…平成27年2月2日(月)~3月3日(火)(厳守)に教育総務課(市役所東庁舎2階)へ直接持参

区分	貸付額		
学資金(月額)	高等学校 中等教育学校 (後期課程に限る) 専修学校	国公立	13,000円
		私立	20,000円
	高等専門学校		16,000円
	大学(短期大学含む)		30,000円
入学準備金	高等学校 中等教育学校 (後期課程に限る) 専修学校	国公立	150,000円
		私立	280,000円
	高等専門学校		160,000円
	大学(短期大学含む)		360,000円

* 貸付決定にあたっては、審査があります。申請された方全員に貸し付けが決定されるとは限りません。

11月～1月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
にちようおはなし会	毎週日曜日 14時30分～		中央図書館 TEL222-0559
クリスマスおはなし会	12月17日 15時30分～		
どようおはなし会	毎週土曜日 15時～		西図書館 TEL237-5660
クリスマスおはなし会	12月17日 ①11時～②14時～		
初笑いおはなし会	1月10日 14時～16時		
にちようおはようおはなし会	毎週日曜日 11時～		川越東口図書館 TEL228-7712
クリスマスおはなし会	12月19日 15時30分～		
どようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		高階図書館 TEL238-7550
あきのどようスペシャルおはなし会	11月8日 14時30分～		
クリスマスおはなし会	12月18日 15時30分～		
子ども体験教室 「土笛・土鈴作り」	11月15日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み＝受付中（電話またはファクス）	○	
子ども体験教室 「花を遊ぶーいけばな体験ー」	11月22日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み＝受付中（電話またはファクス）	○	
子ども体験教室 「お正月飾りを作ろう」	12月20日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み＝12月2日、9時から電話またはファクス	○	博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
子ども体験教室 「まゆ玉飾りを作ろう」	1月10日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み＝12月3日、9時から電話またはファクス	○	
子ども体験教室 「たこを作ろう」	1月24日 ①10時～12時②13時30分～15時30分 申し込み＝1月7日、9時から電話またはファクス	○	
餅つきと鏡餅づくりを楽しもう	12月20日 10時～11時30分 申し込み＝12月12日までに往復ハガキ、市HPより電子申請 またはファクス		
たこを作ってたこ揚げをしよう	1月17日 9時～11時45分 申し込み＝1月9日までに往復ハガキ、市HPより電子申請 またはファクス		中央公民館 TEL222-1394 FAX226-2006
節分会を楽しもう	1月24日 9時30分～11時45分 申し込み＝1月16日までに往復ハガキ、市HPより電子申請 またはファクス		
子ども卓球広場	11月8日、12月6日、1月10日 13時30分～15時30分		
子ども囲碁将棋広場	11月15日、12月20日、1月17日 9時～11時	○	高階南公民館 TEL245-3581
たかしな子どもまつり	11月16日 10時～13時		
土曜子ども映画会	12月20日 10時～11時		
おもしろ実験室 「風力発電機を作ってみよう」	11月15日 9時30分～ 参加費500円 申し込み＝11月5日、10時から電話または直接来館（先着15人）		大東公民館 TEL243-0022 FAX240-1754
環境講座「見て、触れて楽しく学ぶ 親子リサイクル体験ツアー」	12月25日 9時～ 会場＝環境プラザ（つばさ館） 申し込み＝12月1日、10時から電話またはファクス（先着10組20人）		
石と森の夢工房	12月13日、2月14日 10時～11時30分 申し込み＝電話、ファクスまたは直接来館		大東南公民館 TEL242-0498 FAX240-1755
冬休み子ども映画会	12月25日・26日 10時30分～12時		
ワークショップ 「振動の体験-クラド二図形をつくる」	11月16日・22日 10時～16時 申し込み＝受付中（電話またはファクス） 対象＝小4以上（定員各回10人）・参加費1,000円	○	美術館 TEL228-8080 FAX228-7870
ジュニア・アートスクエア	11月29日、12月20日、1月31日 10時～12時 申し込み＝各月始め、9時から電話またはファクス 定員各回20人・参加費100円		

※日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。

※ の教室は、事前に申し込みが必要です（他は当日直接参加）。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。

※ 「中学生」の欄に○がついている教室は、中学生にもお勧めの講座です。





子どもサポート委員会!

笑顔あふれる 寺子屋教室

中央北地区子どもサポート委員会

夏休みの二日間、北公民館で寺子屋教室が行われました。今年は延べ二百人を超える希望者がありました。読書感想文教室、算数・漢字教室、習字教室、絵画教室そしてロビーではブルーシートを敷いての図工教室に分かれ、どの部屋もいっしょに埋まりました。



図工教室「何ができるかな?」

それぞれの課題を手にした小学生たちは、サポート委員さんや大東文化大学、女子栄養大学の学生さん、市立川越高校の生徒さんたちに教えてもらいながら、真剣な眼差しで宿題に取り組みました。

大学生や高校生のお兄さん、お姉さんが笑顔でアドバイスをくれると、小学生も「わかった!」と笑顔で答える場面がたくさん見られました。休憩時間には、勉強を覚えてくれた学生さんたちが話し相手になり、会話も楽しく弾んでいるようでした。宿題も終わり、笑顔いっぱい過ぎてすごかったです。二日間になりました。



読書感想文「できた〜!」

寺子屋 芳野っ子 開校!

芳野地区子どもサポート委員会

芳野地区では、地域と子どもたちのつながりを大切にした事業が盛んに行われています。芳野公民館では、今年も夏休みに、「寺子屋芳野っ子」が三日間にわたって開校されました。



みんなで仲良くプリント学習

この「寺子屋」は、芳野小学校の子どもたちの宿題や勉強のサポートを行うもので、サポート委員の皆さんや芳野中学校の生徒の皆さんが優しく教えてくれました。小学生たちは、学年ごとにとまとまった席に仲良く座り、「読書感想文」「算数プリント」「書道」「絵画」に熱心に取り組めました。中学生の皆さんの一生懸命にしている姿が印象的でした。

「寺子屋 芳野っ子」では、勉強だけで終わらないのも特色です。手作りのおまんじゅうが振る舞われたり、城西川越高校の生徒さんによる和太鼓演奏があったり、小学校の校長先生の理科実験手品など、楽しい企画に子どもたちは大喜びでした。



大迫力の和太鼓演奏

～11月は「いじめ撲滅強調月間」です～

埼玉県は、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめの根絶に集中的に取り組んでいます。いじめに遭ったり、気が付いたら、一人で悩まずご相談ください。

電話相談窓口

○県の電話相談窓口 (24時間365日対応)
子ども専用(18歳以下) 0120-86-3192
保護者専用 048-556-0874
Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

いじめメール相談フォーム (右のコードから入れます)

○川越市のいじめ相談直通電話 049-234-8336
(月～金 午前8:30～午後5:30 土・日・祝日 午前9時～正午)

カメラ付き携帯電話で読み取るとつながるよ。



2次元コード



いじめメール相談フォーム

4. 誰から、どのような「いじめ」を受けていますか

- 冷やかしかやからかい、悪口やおどし文句など嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ、無視される。
- 暴力をふるわれる。
- お金や物を要求される。
- 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話で、悪口やうそを書かれたり、嫌なことをされる。